

人権の広場

11月12日～25日は
女性に対する暴力を
なくす運動期間

11月25日は女性に対する
暴力撤廃国際日

夫やパートナーからの暴力、
性犯罪、セクハラ、ストーカー
行為、売買春などの女性に対する
暴力は、女性の人権を著しく
侵害するもので、決して許され
るものではありません。

本市でも、男女共同参画社会を
形成していくうえで克服しなけ
ればならない重要な課題として
「第2次いずみさの男女共同参
画行動計画改訂版（第2次人ひ
とプラン）」の基本目標に「あ
らゆる暴力の排除」を掲げ取り
組んでいます。

この運動から、女性をはじめ
あらゆる人に対する暴力につい
て考え、暴力のない社会づく
りをすすめていきましょう。

「パープルリボン」は女性に対す
る暴力根絶運動のシンボル
紫色のリボンを身に着けるこ



とで、この運動の趣旨への賛同
を表明することができ、暴力の
下に身を置いている人々に対し
て「あなたは一人ではないよ！」
と励ますメッ
セージにもな
ります。

「パープルリボンツリーに

あなたもリボンを！」

いずみさの女性センターでは
泉佐野市人権対策本部の男女共
同参画部会やいずみさの女性セ
ンターネットワーク（NZN）の
協力でパープルリボンツリーの
制作に取り組みました。パープ
ルリボン運動に賛同いただける
人は、ぜひこのツリーにリボン
をお付けください。ツリーは市
関係施設などに設置予定です。

「一人で悩まないでー」

女性センターでは、毎週水曜
日（第5週、祝日除く）に女性
のための電話相談を行っています。
安心して相談してください。
専用ダイヤル ☎ 469-7402

あいあい講座

いろいろな人権の知識を増やすことが人権尊重のスキルアップにつ
ながります。連続講座ですが、興味のある回だけの受講も可能です。
気軽に参加してください。

【ハンセン病と人権】

日時 11月17日(水) 午後6時30分～8時
内容 「閉じ込められた生命 ～ハンセン病回復者と家族の経験から～」
定員 30人（先着順）
講師 黄 光男さん（ハンセン病家族訴訟原告団 副団長）

【子どもの人権】

日時 11月25日(木) 午後6時30分～8時
内容 「子どものくらしによりそって」
定員 10人（先着順）
講師 中村博美さん（市立長南小学校 教員）

【部落差別問題】

日時 12月17日(金) 午後1時30分～3時
内容 「部落はどこですか？ ～同和地区の問い合わせを考える～」
定員 30人（先着順）
講師 柴原浩嗣さん〔(一財)大阪府人権協会 業務執行理事兼事務局長〕

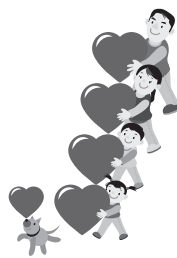
【全国水平社創立百周年】

日時 来年1月14日(金) 午後6時30分～8時
内容 「宣言起草者 西光万吉の戦後」
定員 10人（先着順）
講師 西川和良さん（西光万吉顕彰会 資料整理ボランティア）

いずれも

場所 レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター
共催 泉佐野市人権を守る市民の会

申込・問合せ 住所、氏名、電話番号、希望の講座を記入しFAX、eメール
（jinken@city.izumisano.lg.jp）または電話で人権推進課へ
※手話通訳希望者は開催日の10日前までに申し込んでください。例
年、実施しているフィールドワークは新型コロナウイルス感染拡大防
止のため今年度は中止します。



※秘密厳守、相談無料（通話料
のみ本人負担）
問合せ いずみさの女性セン
ター（☎・Fax 469-7125）

11月25日～12月1日は

犯罪被害者週間

大阪府公安委員会指定 犯罪
被害者等早期援助団体 認定 N
PO 法人 大阪被害者支援アド

ボカシーセンターでは、事件・
事故の被害にあわれた人への相
談、付添いなどの支援を行って
います。
●相談電話：☎06・6774・
6365（月～金曜日「祝日」、
年末年始を除く）の午前10時～
午後4時）
●全国共通ナビダイヤル：☎0
570・783・554（年末
年始を除く午前7時30分～午後

10時、上記相談電話が稼働中は
相談電話に自動的につながりま
す）
●ホームページ：http://www.
ovsac.jp/

問合せ 人権推進課

※相談・支援無料、秘密厳守



▲イメージキャラクタ

12月4日～10日は人権週間 泉佐野市人権のつどい

開催日 12月4日(土)

場所 エブノ泉の森 小ホール

定員 200人 (先着順)

主催 泉佐野市、泉佐野市人権を守る市民の会、泉佐野市教育委員会、(公社) 泉佐野市人権協会

申込・問合せ先 電話またはFAX、eメールで住所、氏名、電話番号、人数を記入し、人権推進課、泉佐野市人権を守る市民の会(人権推進課内 eメール: jinken@city.izumisano.lg.jp) へ

※手話通訳・一時保育(1歳～就学前・若干名・先着順)あり、希望する人は11月26日(金)までに申し込んでください。

【第1部】

●式典…午後1時30分～(開場:午後1時)

●講演…午後1時50分～3時

内容「見えているけど見えてない～ビジュアル(写真)情報から考える人権～」

講師 大藪順子さん(フォトジャーナリスト)

【第2部】

時間 午後3時10分～4時

内容 泉佐野市小中学生人権作品コンテストの最優秀賞・優秀賞受賞者の表彰、最優秀作品の朗読(作文・読書感想文・詩の部門)、人権作品コンテストの優秀作品の展示(各部門の最優秀賞・優秀賞・入選を受賞した作品)

展示期間・場所 ※いずれも最終日は午後4時まで

●12月4日(土)～10日(金)・エブノ泉の森ホールギャラリー(午前10時～午後5時・月曜休館)

●12月14日(火)～21日(火)・市役所1階ロビー



大藪順子さん▶

大藪順子(おおやぶ のぶこ)プロフィール

大阪府豊中市生まれ。アメリカのコロンビア大学フォトジャーナリズム科卒業。アメリカの新聞社で専属フォトジャーナリストとして勤務する傍ら、写真プロジェクト「STAND:性暴力サバイバー達」で約80人の性暴力被害者を取材撮影。2006年より日本でも性暴力被害者に対する社会的意識改善のため写真展や講演活動を行う。全米報道写真家協会より数々の受賞他、ワシントンDCよりビジョナリーアワード(2002年)、やよりジャーナリスト賞(2008年)、シカゴ母校より卒業生賞(2011年)受賞。2018年に団体Picture This Japanを設立。社会的弱者と呼ばれる人たちが自ら写し、彼等の世界を内側から写し伝えるプロジェクトを企画運営する。

同時開催

インド独立75周年 写真パネル展
～多様性の国 インド～

人権週間に多文化共生について、考えます。インド独立の父、マハートマ・ガンディーの精神についても紹介します。

開催日 12月4日(土)～10日(金)

時間 午前10時～午後5時

※12月6日(月)は閉館、12月10日(金)は午後4時まで

場所 エブノ泉の森ホール ギャラリー

主催

在大阪・神戸インド総領事館

問合せ先 自治振興課

※同時開催「泉佐野市小中学生人権作品コンテスト優秀作品展示」



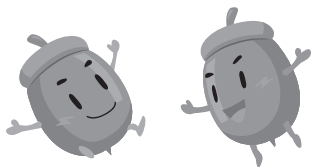
マハートマ・ガンディー▶

「泉佐野市民の人権に関する意識調査」ご協力をお願い

これからの泉佐野市の人権に関する教育・啓発活動に生かしていくため、市民のみなさんの人権に対する意見や考え方を把握するために調査を実施しています。

18歳以上の市民の中から無作為で3,000人の人に調査票を郵送していますので、受け取られた人は、回答いただき、11月9日(火)までに返送してください。ご理解ご協力をお願いいたします。

問合せ先 人権推進課



ハイトスピーチゆるさへん!

11月は「大阪府ハイトスピーチ解消推進条例」啓発推進月間

大阪府では、ハイトスピーチをなくし、全ての人がお互いに違いを認めあい、尊重しあう共生社会づくりをめざしています。

私たち一人ひとりが命の尊さや人間の尊厳を認識し、全ての人の人権が尊重される豊かな社会を築きましょう。

問合せ先 府人権擁護課(☎06-6210-9282 Fax06-6210-9286)

